



2025年3月13日

各位

会社名 EIZO 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 COO 恵比寿 正樹  
(コード番号 6737 東証プライム)  
問合せ先 執行役員 総務部長 比良 浄敬  
電話番号 076 (275) 4121

## 役員報酬制度への ESG 評価指標導入に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の取締役(監査等委員である取締役を除く)を対象とした役員報酬制度への ESG 評価指標導入を決議いたしましたのでお知らせします。

### 1. ESG 評価指標導入の目的

当社は「テクノロジーの可能性を追求し、映像を通じて豊かな未来社会を実現する」という企業理念のもと、「映像」を核に「Visual Technology Company」として、世界トップレベルの高品質かつ信頼性の高い映像製品の提供とシステムソリューションの提案を行っております。2024 年度を初年度とする第 8 次中期経営計画では、「Visual Technology Evolution ～EIZO にしかできない映像価値を～」の方針の下、ハードウェアとソフトウェアの両面から EIZO にしかできない「映像」の価値をさらに高め、中長期的な企業価値向上と持続可能な社会の実現に向けた取組を推進しています。こうした取組をより強化するため、当社が持続可能な企業運営に重要であると考えるマテリアリティ(重要課題)への取組をより積極的に推進するとともに、ステークホルダーの皆様との一層の価値共有を図ることを目的に、役員報酬制度を一部見直し、2025 年度より ESG 評価指標を導入することといたしました。

### 2. ESG 評価指標の概要

評価指標は、当社マテリアリティに対する指標(KPI)である従業員エンゲージメント(S)、カーボンニュートラル含む環境負荷低減目標(E)、外部評価機関の評価(G)からなる評価項目を指標化し(注)、長期インセンティブ報酬に反映させることで、経営戦略と役員報酬の連動性を高めてまいります。

評価対象とする ESG 指標	
S(社会)	従業員エンゲージメント
E(環境)	GHG 排出量の削減(Scope1.2.3) 資源循環率
G(ガバナンス)	ESG 取組みに対する外部評価

(注)評価指標は当社の重要課題・マテリアリティの見直しに応じて、適切な指標を設定いたします。

### 3. 導入後の役員報酬制度の構成

当社の役員報酬制度は固定報酬(金銭報酬)、短期インセンティブ:業績連動報酬(金銭報酬)、および長期インセンティブ報酬;(非金銭・株式報酬)により構成しています。この度の変更は長期インセンティブ報酬に係る変更であり、報酬の総額及び報酬の種類ごとの構成割合については変更ございません。



※株式報酬(2):ESG 評価指標と連動した株式報酬として、構成割合は役員報酬全体の約 2~5%となります。

以上